

5月のできごと

安平町のPRは私たちに任せて！

4月27日全国に安平町の魅力を伝える雪だるま大使任命式が執り行われ次の4名が大使として誕生しました。

・真保生紀さん

・藤野里美さん

・根深夏さん

・太鼓プレイヤーしんたさん

大使の皆さんには今後、町内外のイベント等で活躍していただきます。



こどもの日

追分更正保護女性会の皆さんにより4月25日～5月6日、追分公民館に五月人形やこいのぼりが飾られました。

会員のお子さん達が成長していく人形など立派なものばかりで、3日には訪れた方に手作りの笹餅とお茶が振舞われ、子どもの日事業を盛り上げました。

自らがマラソンランナーになつたきっかけや大きな大会でのエピソード、実際に早く走るためのアドバイスを行つた後、姿勢を気にしながら体育館内をウォーキング。そして軽いランニングと、軽やかに谷川さんは違い生徒達に12』が5月6日札幌きたえーるで開催され、安平町から早来フェリーレFCが出場し記念すべき第1回大会で優勝しました。



走る楽しさ

ノーザンホースパークマラソン開催地域還元事業として5月11日谷川真理さんが追分中学校を訪れて講演会を開催しました。

今後はこうした町民主体の動きが全町的に広がることを期待するとともに、また町とでも自主防災組織に対する様々な活動の支援を行つていい予定です。

東日本大震災を教訓として町民の防災に対する気運が高まる中、同町内会では今年1月26日に第1回目の組織検討会を開催し、その後町内会役員が中心となり組織化に向けた協議を重ね、5月18日の総会において災害時や平常時の組織活動の体制・役割を定めた防災計画が承認されました。今後はこうした町民主体の動きが全町的に広がることを期待するとともに、また町とでも自主防災組織に対する様々な活動の支援を行つていい予定です。



堂々の優勝

プロフットサルチーム工スポラーダ北海道がFリーグを盛り上げ、北海道の子どもたちを支援しようと企画されたフットサル『エスボラーダ北海道×スバルメカップ20



5月18日カップを手に優勝報告に役場を訪れた選手たちに、瀧町長は「この素晴らしい結果を次に生かせるように、これからも頑張って。ぜひ日本への切符を手にして欲しい」と激励。

秋には全日本大会への出場をかけた試合に臨みます。

自主防災組織を立上げ

町内会などの単位で安平町初となる自主防災組織「第一町内会自主防災会」(追分)が設立しました。

設立しました。

東日本大震災を教訓として町民の防災に対する気運が高まる中、同町内会では今年1月26日に第1回目の組織検討会を開催し、その後町内会役員が中心となり組織化に向けた協議を重ね、5月18日の総会において災害時や平常時の組織活動の体制・役割を定めた防災計画が承認されました。今後はこうした町民主体の動きが全町的に広がることを期待するとともに、また町とでも自主防災組織に対する様々な活動の支援を行つていい予定です。

プロ顔負けの激戦で

